

平成28年度 新発田・北蒲国語部 活動報告

部長 阿部 香

1 研究主題 「言葉を大切にする子どもの育成」

2 研究の概要

- 4月12日(火) 第1回国語部専門部会
部長・副部長の選出 研修テーマ・活動計画の立案
- 6月3日(金) 第2回国語部専門部会 講演会(会場:亀代小学校)
講師:新発田市立川東中学校 校長 三村 孝志 様
- 11月1日(火) 第3回国語部専門部会 研究授業(会場:住吉小学校)
授業者:新発田市立住吉小学校 教諭 田中 亜由
指導者:新発田市立川東中学校 校長 三村 孝志 様

※ 上記3回の他に、10月7日(金)に有志部員による第3回国語部専門部会(研究授業)の指導案検討会を実施。(会場:住吉小学校)

3 研究の実際

(1) 第2回 国語部専門部会

本年度の授業公開は説明的文章を教材として行った。授業公開に先駆けた研修会においては、授業者及び部員の希望もあり「説明的な文章における言語活動の取り入れ方」と題して、ご講演いただいた。

はじめに「環境を整える」ということの大切さと、改めて学習指導要領の重要性について学んだ。子どもたちの学びの環境が整っていなければどんな授業も効果を上げることはできない。また、指導すべきことは学習指導要領に明記されている。まずは、その基本を大切にしていかなければならないと感じた。

そして、言語活動を拠点とした授業構想のステップや授業づくりのチェックポイント、1年生教材の「じどう車くらべ」を例に実際の授業例も挙げていただき大変分かりやすく言語活動について学ぶことができた。子どもの自然な思考の流れを大切にしつつ、子どもたちが考えたいと感じるしかけを作る方法をご指導いただいた。

(2) 第3回 国語部専門部会

「すがたをかえる大豆」(光村図書 国語3下)において、「中」の事例の順番の工夫に気付くことがねらいであった。はじめに、授業者が好きな物順に並べたという順番を提示し、本文とわかりやすさの違いを考えさせた。本文の方が分かりやすいと感じた子どもたちは、なぜ本文の順番だと分かりやすいのか考え始めた。ワークシートに、なぜ分かりやすいのかについて自分の考えをまとめ、ペアで考えを交流した。最後に、全体で考えを交流しながら見目の変化や作り方の複雑さ、かかる時間などに着目して順番を工夫すると分かりやすくなることに気付いた。

協議会では、ワークシートの形式と全体の話し合いでの手立てという2つの視点から話し合われた。考えをまとめる際の根拠や、子どもの意見の取り上げ方などについて活発に意見交流がなされた。子どもの思考の流れを把握することや考えさせたいことを焦点化したワークシートを工夫することの大切さを確認した。

また、ご指導の時間には、「説明的文章を学ぶ意義」についてお話をいただいた。自分の意見をきちんと伝えることができる子ども、文章を批判的に読み取ることができる子どもに育てることが大切であることを学ぶことができた。

4 成果と課題

第2回、第3回ともに、授業に活かせる具体的な実践や授業改善の視点のお話を聞くことができ、とても参考になった。研究授業の指導案事前検討会を行ったことで、授業者にとっては授業作りの貴重な意見が出されるとともに、部員にとっては授業のねらいや指導上の留意点などを共有することができた。協議会でも活発な意見交換がなされ、国語部全体で学ぶ雰囲気ができ、授業者も参加者も多くを学ぶことができた。